



字がきれいに見える3つの法則

最近パソコンで文章を打つことが多くなって字を書く機会が減ってしまったためか、改めて書く時に苦勞しますよね。今回は字がきれいに見えるコツを紹介します。

その1 ★6度右上がりに書こう！

横書きであれば文字の高さを揃えた方がきれいに見えるのはもちろんですが、少し右上がりに書くとさらにきれいに見えます。これは6度法といって、簡単に言うと、水平な線よりも少し右上がりに書いた線の方がきれいに見える、という目の錯覚を利用した方法です。その際に文字がそのままあがりっぱなしだとバランスが悪いので、右下を下げてバランスを取りましょう。漢字の「つくり」など最も右側の縦線を他の縦線よりも少しだけ右下に引っ張ることで、文字全体の重心を右下に置くことができます。

その2 ★文字の大きさを変えよう！

文字の大きさがバラバラだと見栄えがよくありませんが、まったく同じ大きさでもバランスが悪く見えます。

文字は画数が少ないと余白が目立つために大きく見えるので、漢字に対してひらがな70%、カタカナ80%くらいで文字を書くとバランス良く見えます。同様に漢字でも画数が多いものは小さめに、少ないものは大きめに、部首は小さめに書くとバランスが取りやすくなります。「へん」と「つくり」がある漢字なら「へん」を、「かんむり」のつく漢字なら「かんむり」を小さめに書きましょう。

その3 ★点画の間隔は均等に！

「田」や「春」など横棒や縦棒を3本以上引く文字の場合は空白を均等にするように線を引くと、文字のバランスが整います。併せて真っ直ぐ線を引ける練習もするといいですね。また、書き順を間違えて書くとどんなに丁寧に書いても綺麗には見えません・・・正しい書き順で覚えましょう。

川
切
円
天
典

ボールペンのインクが出ない時の解決方法

せっかく買ったボールペンが途中でインクが出なくなって書けなくなってしまいませんか？
ゲルインクのボールペンの場合は、大半が次の2つが原因だそうです。



- ① ボールのところに空気が入ってしまい、インクが出ない。
- ② 硬くなったインクがボール部分にこびりついている。

① の場合、輪ゴムにボールペンを通し、輪ゴムの両端に人差し指をかけ、ボールペンの真ん中くらいにゴムを巻くような感じでボールペンを縦に回転させながら輪ゴムをグルグル巻いていきます。ある程度巻いて手を放すとボールペンは勢いよく回り出します。その遠心力により中のインクが先に集まってまた使えるようになります。ボールペンが飛んでいかないように周りに注意しながらやりましょう。

② の場合解決方法は、ティッシュペーパーなど、摩擦の大きな物の上で書いてみると、紙に書くときよりも摩擦力があるのでボール部分が動きやすくなりインクのこびりつきを取ってくれます。

◇簡単レシピ◇



トマトラーメン

- 作り方 鶏ムネひき肉・・・100g にんにく・・・1片
- トマト・・・中1個 トマトピューレ・・・50g
- とろけるチーズ・・・4枚 豆板醤・・・小さじ1
- インスタント塩ラーメン・・・2人前

にんにくをみじん切りにし、ひき肉と油で炒める。

8等分したトマトを入れてさらに炒める。トマトピューレも加えて煮立ったら、600ccの水、豆板醤、ラーメンに付いているダシを1袋入れる。（他の具から塩味が出るため、ダシは2人前につき1袋でOKです）

別の鍋で茹で上げたラーメンの上にとろけるチーズを乗せて上からトマトソースをかけて出来上がり♪

<p>新しい  の家造り</p> <p>すなわちそれは古き良き時代の日本の家造り（建築のいた時代）</p> <p>皆様の築造りをサポートする場所</p> <p> 株式会社 シモダ</p>	<p>健康で快適な住まいを考える会・大阪</p> <p>住まいの駅</p> <p>〒571-0017 門真市四宮1-2-3 TEL 072-886-0311 http://www.sumai-no-eki.jp/</p>
---	---